
不協和音

赤色るべら

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

不協和音

【Nコード】

N9431Y

【作者名】

赤色るべら

【あらすじ】

「彼」が居る真つ白な空間に、時々訪れる三つ編みの少女。彼が声を送れど彼女に言葉は届かず、彼女の言葉は彼にはわからない。お互いに何を言っているか、理解ができない。

相変わらず互いに言いたい事もわからないまま、彼女はいつもどおり、彼に包丁を差し向けるのだった。

(前書き)

ふとした拍子に勢いづき、友人の眠気覚ましにと書き上げたものです。

尚、「窓付き」や「センチメンタル小室マイケル坂本ダダ先生」等の名称は解釈の延長と認識しておりますので、あえて本文中では出さないようにしています。ご了承ください。

三つ編みを揺らし、少女は歩く。

靴音を立てながら進むそこは繰り返しては巻き戻る限り有る場所で、まるで他の世界を知らないかのよう。

彼女は、この世界で一番なんでも出来るはずなのに。

まあるい部屋に訪れた少女を眺めては他愛も無い挨拶を向けるが、おそらく彼女には伝わらないのだろう。

どうしてそう思うのかと問われたなら、かくいう彼も彼女の声が何を意味するのかが分からないからで、彼女が彼の言葉に答えられない反応を示さないからに他ならない。

…ただ、理解は出来ないけれど、彼女は時々短い言葉を繰り返すことがあった。

何度も何度も同じ音が、高い音が、鋭く重い響きを持って、白くまあるい部屋の中を零れては転がり消えてなくなつて。

彼がちぐはぐを向いた視線をやってみれば、滅多に大きく開かぬ伏し目のまま、彼女の手には鈍色に輝く刃。

いやそれは勘弁して欲しい、痛いし倒れるし血だつて出るし消えてしまうよ。

情けない格好で後ずさるのはいつもの事で、けれど包丁を構えたままジリジリと距離を詰めて来る時の威圧感と、刺された時の感触は、何度やられてもたまつたものではない。

けれど、やめておくれと送る細い悲鳴は、少女にはびろぼろとしか聞こえない。まるでエレクトーンで選べる音の中でも戯けたもの

に似て、発音も少女の言葉とは微塵にも重ならない。やっぱり通じないのだ、どうしてこうも不便なのだろう。

まただ。少女が、いつもの短い声を零したのが聞こえた。ころりころりと弾むようなりズムで、おや、今日はいつもよりも大きくないだろうか、その声は？

どうしたら伝わるのだろうか。

包丁よりも詰め寄って来るのよりも　その音を零すのを、やめてくれないか。

三つ編みを揺らし、少女は囁く。

首を左右に振りながら音にするのはそればかりで、まるで他の言葉を知らないかのようで。

そんなときの彼女は普段どおりの面持ちなのに、何故だか泣きそうに見える。だからどうか、やめて欲しいと思って…後ろに鍵盤、もう後がない。

尚も続いた声に、ぽおんと弾む電子音を重ねる。

黒に包んだ長い手指を鍵盤に置いて、少女に届ける声にも似た音をびろぼろと。

震えて音楽には遠い時々不協和音、少女の声に乗せて合わせて掻き消して　伝わったかどうか判らないけど、ひとまず、やめてくれた様。

いつからだったか、口癖の様になった声を唇に乗せる度に、真白い部屋の彼は鍵盤を奏でるようになった。

まるで電子音に似た声しか発さない彼に、意味が判ったのかと思うけれど答えなんか返るわけもなく。それを口にしづらくなつたと言つ事實だけが残つた。

でも、

「駄目」「も」、「無理」も、言つたとたん鍵盤の音が不協和音になるから、あそこでは口にするのは控えることにしよう

とりとめもなく綴つた日記を閉じると、彼女はまた瞼を閉ざした。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9431y/>

不協和音

2011年11月28日02時54分発行